

養南新聞

発行所
社会医療法人緑峰会
養南病院
〒503-0401
海津市南濃町津屋1508
☎(0584)57-2511
Fax(0584)57-2513
http://www.younan.or.jp
@younan@ogaki-tv.ne.jp

軽音部
SUMMER
NIGHT
LIVE
in夏祭!
8.2.2014
Open18:00
FREE!

第18回日本ストレスケア病棟研究会 報告書まとまる!



ロイヤルホテル大垣にて

昨年11月8日、9日、当院主幹にて開催された第18回日本ストレスケア病棟研究会の報告書がこのほど完成した。北は北海道、南は鹿児島まで全国から20病院、計170名が参加。「ストレスケアを全国へ」地方からの報告と「というテーマを掲げ、当院から5つの演題、3つのポスター発表が出された。冒頭関谷院長が「ストレスケア病棟を認知してもらい世間一般に広めて



懇親会は地元の食材で岐阜をPR

今年11月に大阪の阪南病院で開催される予定。いくためにはこうした地方、郡部での普及啓発が必要」とあいさつ。さらに不知火病院徳永雄一郎先生の会長講演や、あさかホスピタルの佐久間啓先生の震災後の状況をテーマにした講演などがなされた。午後には宮原診療部長から症例提示がなされ、グループに分かれて討論が行われた。研究会終了後は懇親会で病院同士の交流をふかめ、活発な意見交換がなされた。最後に実行委員長の宮嶋佳苗医師よりお礼の言葉が述べられ研究会は無事幕を閉じた。

食へのこだわり

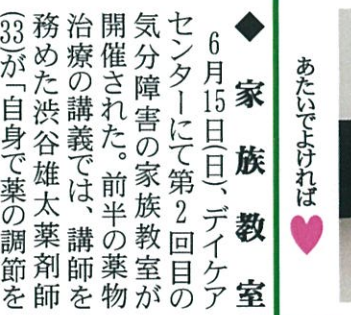
「冷やし担担麺」養南病院のメニューには多彩な種類があるが、一際異彩を放つのがこの冷やし担担麺だ。創刊号でも紹介した大人気の担担麺、これを冷やして提供するから驚きだ。歌って踊って調理の出来る若手調理師からなるユニット、



YNB48のメンバー、マスハルこと升澤悠南さん(22)に調理時のポイントを聞いてみた。

「普通の担担麺のスープを冷ましておくことですよ!」「それだけでですか?」「はい、それだけです!」YNB48のメンバー、マスハルこと升澤悠南さん(22)に調理時のポイントを聞いてみた。

「悠ステージ」として主にリワークのプログラムを行う場所です。まだ完成して2年経っておりません。」



あたいでなければ

映画館のようですね。家にも欲しいようなく、私も早く嫁さんもちってこんな画面で映画観たいです。」名前が一人だから無理のようなく。

「病院探険隊」デイケアセンター②「今日はデイケアセンターの2階にお邪魔したようなく。案内役は作業療法士の大野一人(かすんど)さん(49)のような。ここは?」

「安全第一です」と危険な風貌の大橋課長

◆医療安全委員会
6月16日(月)「インシデント・アクシデントレポート報告」と題した研修が開催された。講師の大橋勝文看護課長がヒヤリハットの意義をわかりやすく説明。「多くの事例から傾向を分析し事故を未然に防ぐための意識やシニアムづくりが重要。始末書や反省文ではないので積極的に提出してほしい。」と話した。

◆ソフトバレー優勝!
W杯に負けじと6月13日(金)平田町体育館において精神科病院親睦ソフトバレー大会が開催された。今回は当院が当番幹事ということもあり、総勢78人の大選手団を送り込み、見事デイケアチームが優勝の栄冠を勝ち取った。

開会の挨拶でいきなり「これにて閉会式を」と間違え失笑を買った実行委員長の門脇氏も「無事けがもなく終えることができてよかった。」と話した。

バーベキューに舌鼓

6月14日(土)恒例の「宮嶋先生と」企画が行われた。今回はバーベキュー。天候にも恵まれ参加者は気合十分。用意した14キロの飛騨牛もあつこの間にメンバーとスタッフの胃袋に消えていった。宮嶋先生自ら白衣を脱いで肉や焼きそばを焼き、皆に振る舞う場面も。ただ持ち前のさつさから先生の周りには焼かれた肉



落ちたお肉はスタッフがおいしく頂きました

◆日精看全国大会
6月7日(土)日本精神科看護協会全国大会が広島において開催され、当院の吉田真太郎看護師が「ストレスケア病棟での患者ニーズの変化と看護介入について」と題し発表された。

サタデーS.M.A.P 始まる

これまで月火木金の週4日で行われていたS.M.A.Pが7月1日より土曜日も行われることとなった。実際の復職場面では週5日勤務は当たり前、中には土曜出勤もあるという現状を踏まえ、より復職準備性を高めたいという声に応えた格好だ。当面土



「僕も週5日頑張ってます」と話す新婚の平田係長。何を?

◆7月の家族教室
第一部
「家族の対応・困りごとと一緒に考えよう」
講師:大橋勝文看護師(精神科専門看護師)
第二部懇談会
日時:7月20日(日)
14時~16時
場所:デイケアセンター
対象:統合失調症 患者様の「家族



平成26年8月2日 養南病院 夏祭り

◆みかると夏祭り
来る8月2日(土)養南病院恒例の納涼夏祭りが開催される。焼きそばやみたらしなど赤字必至の極旨屋台や新メンバーを加えた軽音部ライブも楽しみだが、今年の目玉は何といつてもみかると。どんな茶番が見られるのか。

◆こちら診療部長室
「不眠④」
起床後なるべく早く太陽の光を浴びることが、速やかに快適な睡眠をもたらすことがわかっていきます。そうすることによって体内時計のリズムがリセットされ、そこから約15~16時間後に眠気が出現します。関谷院長は毎朝柴犬毛の散歩をするこで、しっかりと太陽の光を浴びています。早寝から始めるのでなく、早起きから始めるのが快眠のコツです。休日には私も少しでも長くベッドの中にもいようとしてしまいますが、そうするとその晩はさらに寝つきが遅くなり、翌日の朝に起床するのがつらくなります。休日にも早起きを心がけましょう。私も最近、犬イタリアングレイハウンドを飼い始めました。(診療部長宮原陽一)



ルンルンみかると



ええええええ



◆業務改善委員会より
職員の皆様へ
発行部数8万部を超える養南新聞の創刊以降、「コピー用紙の使用量が増えております。これからも部数はうなぎ登りになることが予想されますので、無駄な印刷を避け、コピー用紙の使用量を削減にご協力ください。」

◆お詫びと訂正
6月号の「病院探険隊」の中で寺町里美さんの年齢が52歳となっていました。が、正しくは56歳でした。お詫びと訂正いたします。

◆お詫びと訂正
6月号の「病院探険隊」の中で寺町里美さんの年齢が52歳となっていました。が、正しくは56歳でした。お詫びと訂正いたします。